

6月
市議会
質問

毘森公園の再整備

本市は、豊田市緑の基本計画に基づき、暑さ対策などの都市環境の改善や良好な景観形成を図るため、中央公園の整備や毘森公園から豊田スタジアムまでのスタジアムアベニューの緑化推進による緑の環境都市軸の充実が図られるとされています。

毘森公園の再整備

毘森公園については市民の皆様からも「ベビーカーで園内を安全に歩ける公園に」「樹木が生い茂っていると、そこを明るくしてほしい」などさまざまな意見があります。



令和2年3月定例会での質問に対する答弁では「第7次豊田市総合計画前期実践計画事業に基本計画策定として位置づけておりました。しかし、世界同時不況や東日本大震災の影響などにより経済情勢が悪化し、大幅な税収減となったことから、平成23年に市内に設置した都市基盤検討プロジェクトの中で、普通建設事業の実施の可否を厳密に判断した結果、後期実践計画期間での毘森公園再整備事業は見送りとなりました。」と、再整備の事業計画が先送りされた経緯が答弁されていきました。

その後も、議会において公園整備は、「市民に親しまれ続ける毘森公園など既存の公園の再整備を早期に進めることが必要」との意見を述べてきました。

中央公園第二期整備事業先行整備区域の着手となり、完成をまじかに控えた現在、毘森公園の整備計画策定にかかわるアンケートが始まったところでもあります（現在は締め切られています）。ひろく市民の意見を活かした計画策定が必要です。

公園再整備の対象範囲

Q 毘森公園は、いわゆる公園施設のある区域と未整備区域があり、今回の再整備はどの区域か。

A 現在、再整備を検討している毘森公園の対象範囲は、公園東側の未開設部分の樹林地を含む、都市計画決定区域11、5ヘクタール。

計画の策定、および今後のスケジュール

Q 毘森公園の整備計画の策定の基盤として、市民の視点が重要。公園整備計画の策定、および今後のスケジュールは。

A 毘森公園の再整備については、第9次総合計画に掲げられた「こども起点」「つながり合う」「まちの基盤」の3つの視点を踏まえて、検討を進めており、令和8年度は、基本構想および基本計画

素案を作成する予定で、令和9年度以降に、基本計画について市民合意の形成を図っていく。

アンケートの対象・期間の考え方

根本意見 毘森公園の整備計画の策定にかかわるアンケートを5月29日から実施しています。

（アンケートは終了しました）このアンケートでは、毘森公園は「こども・つながりによるにぎわいの拠点」と位置づけていますが、こどもたち、市民の意見の反映は、今後の計画策定を進める際に、重視すべき。

Q 毘森公園整備についてのアンケートの対象・期間の考え方、および周知の考え方と周知方法は。

A 毘森公園は、都心に立地する総合公園であることから、現在、インターネット上で実施している再整備に関するアンケートは、広く市民を対象としており、同様のアンケートの実施期間を参考に、令和8年5月29日から6月19日までの3週間としている。

また、アンケートでは多様な市民の意見を収集するために、自治区回覧の他、都市計画課ホームページや公園緑地課のインスタグラム、市内の公立こども園児の保護者向けアプリなど、複数の媒体を通じてアンケート実施の周知をしている。

根本意見 アンケートの周知はHPでも、見つけやすい場所に表示を。

毘森公園施設概要

敷地面積 80,000 平方メートル

○野球場

面積 1面 11,870 平方メートル

利用料金 区分（4時間） 1,500 円

○テニスコート

面積 グリーンサンド 4面（ナイター4面） 3,200 平方メートル

利用料金（2時間）平日 600 円

（土曜日、日曜日、祝日 900 円）

○弓道場

個人利用

使用料：大人 200 円（夜間は 300 円）

使用料：小人（中学生以下） 100 円

（夜間は 200 円）

「防衛装備移転『5類型』の制限撤廃による殺傷能力のある武器輸出の拡大に反対し、閣議決定の撤回を求める意見書提出を求める」 請願

6月議会に提出された請願第1号に対し、根本みはる市議は本会議最終日、討論を次のようにおこないました。本会議での採決は、日本共産党、新しい風とよたは賛成、自民クラブ、市民フォーラム、公明党は反対し、不採択となりました。

請願第1号、防衛装備移転「5類型」の制限撤廃による殺傷能力のある武器輸出の拡大に反対し、閣議決定の撤回を求める意見書提出を求める請願について、賛成の討論を行います。

政府は、武器輸出のルールを定めた「防衛装備移転三原則」と、その運用指針の改定を閣議決定し、国産武器の輸出対象を制限する「5類型」の制約を撤廃しました。これにより、戦闘機等、殺傷能力のあるすべての武器に加え、他国と共同開発・生産する武器の第三国への輸出が可能となり、「平和国家」を投げ捨てる全面的な武器輸出に道を開きました。これは、「国際紛争を助長する武器輸出の禁止」という国是を放棄し、原則を変える重大事であるにもかかわらず、国会での実質的な議論なしに、時の政権の一

方的決定により改定が強行されたことは、いかなる理由をもっても、許されるものではありません。

憲法9条に基づいて、国際紛争の平和的解決を求める外交努力こそ、日本政府の国際社会への貢献であると考えます。

以上のことから、殺傷能力のある武器輸出の拡大に反対し、全面解禁を決めた閣議決定の撤回を求める意見書の提出を求める請願に賛成の討論いたします。



平和学習会

7月12日(日)
13:30

産業文化センター2階

世界の戦場につながる愛知

◆講師 矢野 創さん
(愛知県平和委員会)
主催：新日本婦人の会

104th

JCP

平和は? くらしは? 未来は?

希望を語り合いましょう

記念講演

田村智子 委員長

7/18 2026 土 13:30

Anniversary

日本共産党 創立104周年記念講演会

ONLINE

ぜひ一緒に視聴しましょう

豊田市委員会事務所で視聴します
日之出町1-6-6
電話 0565-34-4772



YouTube



YouTube [手話・字幕あり]

19日
行動

7月19日(日)
13:00

開始時間がいつもと違います
ご注意ください

豊田市駅西デッキ

主催：9条改憲 NO 豊田市民アクション